

質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立信夫第一小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組やゲームなどへのかかわりなど家庭生活に関する調査結果を公表し、学校や家庭・地域の協力体制を強化していきたいと思います。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、て、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

1 普段（月～金）、授業以外にどのくらいの時間を勉強していますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小6	全 国	11.2	14.6	36.2	25.2	9.5	3.2
	信夫一小	3.7	18.5	66.7	11.1	0.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 30分未満の児童が0%なので、普段全員が学習に取り組んでいることがうかがえるとともに児童の大部分は、1時間以上2時間未満であり、家庭学習の時間が「学年×10分+10分」という6年生の決まりは、約9割の児童が守っていると言えます。
- 全国に比べると3時間以上勉強している児童が約1/3、2時間以上3時間未満と合わせても低いことが分かり、更なる学習時間の確保が必要と考えられます。
- 今後は、ノーメディアの取組を広げ、学習時間の確保に努められるよう指導していきます。

2 自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		している	どちらかといえ ばしている	あまり していない	全くしてい ない
小6	全 国	26.0	35.0	29.2	9.8
	信夫一小	14.8	63.0	22.2	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 計画を立て学習している児童が、している・どちらかといえはしているを含めると、本校では約8割、全国は約6割なので、計画的に学習している児童が多いと言えます。
- 「している」とはっきり答えている児童は、全国に比較して約半分であるので、しっかりと家庭学習のめあてを定め実践できるような児童を育てていきたいと思います。
- 今後は、家庭学習の計画表を作成するなどして、保護者の協力を得ながら計画的に学習できるように努めていきます。

3 普段（月～金）、授業以外に1日当たりどのくらいの時間、読書をししますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
小6	全 国	7.6	10.4	20.2	26.5	15.9	19.3
	信夫一小	3.7	3.7	7.4	33.3	11.1	40.7

(単位 %)

【考 察】

- 普段読書を全くしていない児童が約4割、30分未満の児童を含めると約85%となり、読書をしていないことが分かります。
- これは、学校図書館に読みたい本がなかったり、公立の図書館までの距離があり、利用しづらいことも影響していると思われますが、今後は、公立図書館との連携を図り、読書好きな子を育てていきたいと思います。

4 普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。

		4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全くしない
小6	全 国	8.9	8.1	13.3	24.4	31.8	13.4
	信夫一小	7.4	11.1	11.1	29.6	29.6	11.1

(単位 %)

【考 察】

- これは、全国と比較して同様な数値を示していますが、ノーメディア接触デーを毎週水曜日に設けている効果があまり現れていないことがうかがえます。
- ノーメディア接触デーは毎週水曜日ですが、テレビゲームに関しては、大信中で実施した田澤先生の講演内容で分かるとおり、1日15分以内としていきたいので、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

5 朝食を毎日食べていますか。

		食べている	どちらかといえ ば食べている	あまり 食べていない	食べていない
小6	全 国	88.1	7.9	3.2	0.7
	信夫一小	77.8	18.5	3.7	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 本校では、朝食を食べていない児童はいませんが、朝食を摂ることは、1日のリズムを作る上で、とても重要であるので、食べている児童を100%にしなければならぬと思っています。
- 「早起き・早寝・朝ご飯」のリズムを確立し、午前中から児童全員がスタートダッシュをかけて授業に取り組めるように保護者の皆様方のご協力を今後ともお願いいたします。

6 家の人（兄弟姉妹以外）と学校の出来事について話をしますか

		している	どちらかといえ ばしている	あまり していない	全くしていない
小6	全 国	53.2	27.2	15.6	3.9
	信夫一小	44.4	37.0	11.1	7.4

(単位 %)

【考 察】

- 「している」児童が全国よりも低く、「全くしない・あまりしない」児童が約2割いるので、学校の出来事についてお子様からご家庭で聞いてあげることが必要だと思います。
- 学校便りや学年便りの中で、児童の活躍を今後も紹介していきますので、頑張っていることを称賛していただけると、子どもの安心感・自己存在感にもつながり、自尊感情をも高めることにつながると思いますので、ご協力をお願いいたします。

7 家で、学校の授業の復習をしていますか

		している	どちらかといえ ばしている	あまり していない	全くしていない
小6	全 国	21.9	32.1	31.1	14.9
	信夫一小	85.2	11.1	3.7	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 「している」と「どちらかといえはしている」を含めるとほぼ全員が「復習」をしていると答えており、それが算数A問題の正答率の高さにつながっていると思われます。
- 今後も、授業の復習を完全に実施し、家庭学習の習慣化を進め、「予習」や「読書」の時間も確保できるように指導していきます。

8 算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。

		当てはまる	どちらかといえ ば 当てはまる	どちらかといえ ば 当てはまらない	当てはま らない
小6	全 国	53.3	30.1	12.5	3.8
	信夫一小	85.2	14.8	0.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 本校の児童は、算数のノートをほとんどの児童が記録していることが分かります。
- それが、算数AB問題とも全国平均を上回ることができた一因になっていると考えていますので、今後とも、「ノートをしっかりと書く」という習慣を継続していくことができるよう指導していきます。

9 読書は好きですか

		当てはまる	どちらかといえ ば 当てはまる	どちらかといえ ば 当てはまらない	当てはまら ない
小6	全 国	48.9	24.1	15.9	11.0
	信夫一小	29.6	22.2	37.0	11.1

(単位 %)

【考 察】

- 全国では、半数の児童が「読書は好きである」と回答しているのに、本校は約3割にとどまっております、あまり「読書好きではない」という実態が明らかとなりました。
- このことが、国語B問題の正答率が全国平均に到達しない一因であるとも考えられるので、今後は、「学校経営運営ビジョン」に「読書活動の充実」も取り入れ、全校上げて読書量向上を図られるよう目指していきます。

10 将来の夢や目標を持っていますか

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小6	全 国	70.7	16.0	7.6	5.5
	信夫一小	92.6	3.7	0.0	3.7

(単位 %)

【考 察】

- 「将来の夢や目標」を持っている児童が90%を超えていて、将来を見すえて学校生活を送っていることが分かります。
- 「将来の夢や目標」を持つことは、毎日を充実させるとともに、自己実現を図るための重要な要素となっているので、担任や学校としての指導が生かされていると思っています。
- 今後とも、よりよい自己実現を図るための、日頃の教育活動を充実させていきます。